

Game Report

開催場所：福岡大学

試合区分：第25回全九州大学バスケットボールリーグ戦 男子1部

試合期日：2018年9月9日(日)

試合時間：17:20～ CC：古後宏和 FU：山口憲昭 SU：野田宏樹

東海大学九州	● 7 2	22	—1st—	25	○ 8 5	九州共立大学
		10	—2nd—	14		
		23	—3rd—	19		
		17	—4th—	17		

第1ピリオド

東海大#14権藤が3Pシュートを決め試合が始まる。負けじと九共大#11久保田もレイアップシュートを決める。激しい攻防が続く中、九共大は、#11久保田、#14田川の3Pシュートが決まり流れに乗る。対する東海大は、#6石井の3Pシュート、#21松井のバスケットカウントが決まり流れを渡さない。しかし九共大#25野口のゴール下で得点を伸ばし、22-25、九共大3点のリードで第1ピリオド終了。

第2ピリオド

第1ピリオドの勢いのまま、九共大は、#14田川が3Pシュートを決め得点を重ねる。さらに#18モハメドのレイアップシュート、#1奥田がバスケットカウントを決め、リードを広げていく。追いつきたい東海大は、残り4:06にタイムアウトを請求する。その後、#7石橋の3Pシュート、#13久保がシュートを決めるも、九共大#1奥田が速攻でレイアップシュートを決め、32-39、九共大が7点のリードで前半を終える。

第3ピリオド

開始早々、東海大は、#9清辻がゴール下でシュートを決める。さらに#21松井が3Pシュートを決めリズムに乗る。点差を広げたい九共大は#18モハメドを中心に得点を重ねる。また#11久保田がミスマッチを突きゴール下でシュートを決める。ここで東海大は、#21松井が2本の3Pシュート、さらに4点プレーで一気に差を縮める。リバウンドでも優位に立ち、55-58、九共大3点のリードで最終ピリオドへ。

第4ピリオド

負けられない東海大は#14権藤、#9清辻のシュートで得点を重ね、さらに#14権藤が3Pシュートを決め、ついに九共大に追いつく。一方、九共大は#14田川の3Pシュート、#11久保田の1対1で得点を重ね、リードを許さない。東海大はタイムアウト後に#13久保がバスケットカウントを決めるも、九共大#11久保田の得点を抑えることができず、72-85で九共大が接戦を制した。